



公益財団法人 星総合病院

けんこう

懸 虹

平成26年4月 No.279

特 集

星総合病院 緩和ケア病棟 開設1年特集

- ヘリポート運用報告
- 開設89周年記念式典
- 保健師・看護師国家試験
合格率100%達成
- 介護職員初任者研修受講生募集
施設ニュース
- トピックス



ピエロ (P25、2004)

星 一雄

良質な睡眠を得るために、われわれは一晚に約20回の寝返りをしています。しかし、何らかの原因で寝返りができなくなる場合があります。原因として、脳血管神経障害による麻痺や老衰などが挙げられますが、体力のない高齢者が高熱などで一時的に全身状態が悪くなつた時や大腿骨骨折による痛みが強い場合などでも寝返りができなくなることがあります。全く寝返りができない状態で普通の敷布団に寝ていれば、布団と骨の間に挟まれた皮膚・脂肪・筋肉の血液供給が行われなくなり、一晚で褥瘡(床ずれ)が発生します。入院中にも残念なことに褥瘡が発生することがあります。当院では患者さん入院中にも良質な睡眠を提供し、かつ褥瘡の発生を抑える目的で、2013年1月の新病院移転時から小児病棟を除く全病棟に褥瘡予防の体圧分散寝具を導入しました。4種類の体圧分散寝具を用意し、①自力で寝返りができるか②お尻の骨が突出していないか③腕や脚が拘縮していないか④むくんでいないかという4点を観察して、個々の患者さんに適した体圧分散寝具を選択しています。震災前の当院の院内褥瘡発生率(国際ガイドライン)は3年間平均で1.10%でしたが、新病院に移転した後の1年間で0.53%と約1/2に減少しました。発生した例でも多くは浅く治癒しやすい褥瘡で重症例は皆無でした。今後この数字を0に近づけていくには、看護ケアの更なる質の向上に加えて、ポジショニングピロー(いわゆるクッション)を導入することが必要と考えています。

星総合病院病院長補佐兼形成外科部長
佐瀬 道郎

<醫靈> 霊をも醫(癒)やしたい——という創始者の願いを医療従事者の医の心とすべく造られた当法人の理念

星総合病院緩和ケア病棟

開設1年特集

昨年1月に新・星総合病院開院とともに新設した「緩和ケア病棟」。開設から1年が経過しました。当病棟の取り組みと現状についてお伝えします。

(緩和ケア病棟 看護師長 別府 禎子)

■ 星総合病院の緩和ケア病棟の理念

当緩和ケア病棟は、「誰にでも訪れる死のその時まで、決して見放さず、寄り添いながら、死への過程で経験する様々な苦痛をできるだけ和らげ、患者さんが積極的に生きていただけるようささえます」を理念としています。具体的には、患者さんのこれからの生きる時間ができるだけ穏やかで、活動的であるように支援することを目標にしています。

がんと診断され、最善の治療を受けてこれまでもなお、完治に至らない悲しい現状があります。治りたい、生きたいと強く願っても人はいつか終わるときがきます。その時、人は死を自然の事と捉え、残された人生をどのように生きていくか、自分らしく生きるためにはどうすればいいのか考えていくことが必要と考えます。患者さんは、これまでの闘病生活の中で、たくさんの失ったものがあり、できなくなったこともあると思います。しかし、何もできなくなったわけではありません。患者さんの内に残っている力、能力をご家族とともにできるだけ引き出し、積極的に生きていただけることを願い関わっています。

緩和ケア病棟入院対象の方

- ①がんを持った緩和ケアを必要とする患者さんであること
- ②患者さん自身が自分の病状を理解した上で入院を希望していること
- ③患者さん本人からこの確認が取れない場合は、病状を理解しているご家族の希望があること
- ④無理な延命のための治療はしませんが、何もしないところ、意図的に死を招く医療行為（安楽死）をする場所ではないことを理解していること
- ⑤病状が落ち着いて、時間が許すようであれば、在宅療養に戻っていただいたり、その時の状態に相応しい介護、療養施設に変わっていただくことがあること（退院後は24時間何かあれば直接病棟がいつでも対応します。）

これらのことを理解した上で入院していただいております。

■ 緩和ケア病棟でのケア

緩和ケア病棟では、患者さんの身体の痛みや、呼吸困難、ご家族も含めた精神的な苦痛などあらゆる苦痛に対して専門的に時間をかけて対応します。鎮痛薬や医療用麻薬の使用、生活の質を高めるためのリハビリや、食事、排せつ、清潔ケアなど患者さん、ご家族の希望に添って相談の上実施します。点滴や、心電図モニター、酸素マスクなどは、患者さんが苦痛と感じれば強要せず必要最小限に配慮して行います。面会制限は一切なく、ペットの面会もできます。また、ご家族とともにゆっくりくつろげるラウンジや、家族控室などの設備があり、病棟内も、絵画や観葉植物、季節の花、小物などで少しでも癒される空間であるよう環境を整備しています。



四季を感じさせる病棟の飾り付け



病室は地面に近い1階に設置。テラスに出て中庭を眺めることができます



絵画ギャラリー



合唱や合奏など癒しのコンサートも随時開催。
病室から出れない方も、部屋の扉を開けて音楽を楽しむことができます



ラウンジでは様々な行事を開催
(写真はクリスマス会のようす)



ラウンジにあるキッチン。行事で活用する
他、ご家族の利用も可能です

また療養環境の中では、日常的な生活、雰囲気味わって頂き、気分転換や、医療者、患者さん・ご家族との信頼関係を深める目的で、毎月季節の行事を開催しています。4月には中庭の桜を観ながら花見弁当とお団子でお花見会。8月には焼きそばや、たこ焼きなど縁日の雰囲気夏祭り。10月にはハロウィンの仮装をしてバーベキュー会など、スタッフも楽しみながら参加し、患者さん、ご家族の反応を感じ、次の行事の企画開催に繋げています。

■ 残された時間を自分らしく最後まで…

寝たきりで緩和ケア病棟に入院された患者さんが、1週間後には車いすに乗ることが出来ました。さらに1週間後には歩くことが出来ました。そして、残された時間を自宅で過ごすことが出来ました。また、ある患者さんは、宝塚を観に行くことが出来ました。お孫さんの結婚式に出席することが出来ました。食欲の無かった患者さんが、痛みや吐き気が落ち着いて、ステーキを食べに行くことが出来ました。このように、死の宣告を受けても、まだまだ出来る事がたくさんあります。残された時間を自分らしく最後まで生きる事をあきらめないで欲しいと思います。その為に、私たち緩和ケアスタッフは、地域の医療機関や訪問看護ステーション等と連携し、サポートしたいと考えております。



音楽療法士で作曲家の患者さんによるメグレズホールでのコンサートを開催。入院中の患者さんも多く参加されました



市民公開講座を開催し、広く一般市民に緩和ケアを正しく理解していただく取り組みも実施しています



緩和ケア病棟スタッフ
私たちが全力で患者さんにご家族を支えます

ヘリポート運用報告

昨年1月の新病院開院と同時に外来棟屋上ヘリポートの運用がスタートし、1年が経過しました。医療機関が多数所在する市街地に離着陸可能なヘリポートとして、自院での患者受入れの他、近隣3次救急病院との医療連携の中継地点としても活用されています。



<ヘリポート 受入れ状況>

平成25年1月の運用開始以降、計123件のドクターヘリを受入れました。(平成26年3月末現在)

H25. 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H26. 1月	2月	3月	計
2件	0件	14件	12件	7件	9件	6件	18件	7件	6件	13件	10件	7件	6件	6件	123件

屋上ヘリポートの紹介



広さは24m×24m。

ヘリポートから続く緊急エレベーター前室。
エレベーターを軸として、救急センター、ICU・CCU、X線血管撮影室(心臓カテーテル室)と直結し、迅速な搬送が可能です。



トピックス

3月14日、福島県消防防災航空隊による、「防災ヘリ離着陸訓練及び傷病者引き継ぎ訓練」が行われました。

○某病院に入院中の40歳代男性(くも膜下出血)の容体悪化により星総合病院に転院搬送となった場面を想定。ヘリの隊員と当院医師及び看護師による、傷病者の引き継ぎ訓練等が行われました。



ヘリの豆知識

星総合病院ヘリポートに離着陸できるヘリコプターは次の2種類です。

消防防災ヘリコプター(防災ヘリ)

県内全域を活動エリアとし、上空からの消火、救急・救助等の消防防災活動を行う。

福島県が所有し、基地は福島空港内にある福島県消防防災航空センター(石川郡玉川村)。



<防災ヘリの特徴>

- ・運行時間：日の出から日没時間(有視界飛行)
- ・主な活動業務：救急活動、救助活動、火災防衛活動、災害応急対策活動、一般行政活動
- ・定員 15名
- ・全長 17.1m
- ・最大全備重量 5,398kg(離陸時の最大重量)
- ・最高巡航速度 243km/h
- ・航続距離 783km
- ・緊急運行の要請
市町村又は各消防本部からの要請で運行

ドクターヘリ

救急専用の医療機器を装備し、救急医療の専門医、看護師が搭乗して救命医療を行う専用のヘリコプター。基地病院は福島県立医科大学附属病院。



<ドクターヘリの特徴>

- ・運行時間：日の出から日没時間(有視界飛行)
- ・乗員：パイロット、整備士、医師、看護師
患者さん1～2名(付き添いは1名可)
- ・全長 12.16m
- ・最大離陸重量 2,720kg
- ・最大巡航速度 257km/h
- ・最大航続距離 670km
- ・要請
消防機関からの出動要請に基づき救急現場へ

飛来時にはエンジン音や飛来音による騒音で、当院利用者や近隣の皆様にご迷惑をおかけいたしております。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

公益財団法人 星総合病院 開設89周年記念式典

4月17日、星ヶ丘体育館において「開設89周年記念式典」を挙行し、職員約480名が出席しました。星北斗理事長が「これまでの歩みを誇りに、しっかりとした医療、介護を提供していこう」と挨拶し、ベストトレーナー賞、ベストトレーニー賞、年間エース賞(各1名)、永年勤続表彰を行いました。受賞者を代表し、星総合病院の佐久間浩樹看護師長が「自分たちの役割を考え、地域に信頼される病院作りに努めたい」と謝辞を述べました。

表 彰 者 (敬称略)

特別表彰

ベストトレーニー賞(昨年度法人各施設における実習生・研修生のうち、他の規範となる態度で研修された方に贈られます)

小泉 裕加(星総合病院 看護部 4T病棟看護師)
 /平成25年 ポラリス保健看護学院在籍時に星総合病院にて積極的に看護実習)

ベストトレーナー賞(昨年度法人各施設における実習生・研修生の指導者のうち、特に優秀であった方に贈られます)

内藤 久江(星総合病院 看護部 2ST病棟看護師)

年間エース賞：星ヶ丘病院の電子カルテ導入に関する功績

近内 秀典(星総合病院 総合相談・地域連携室)

永年勤続表彰 (73名)

40年表彰(1名)
 細山恵美子(星総)

35年表彰(3名)
 佐藤 一夫(星丘) 清水みつ子(星丘)
 折笠千賀子(三春)



勤続40年表彰の
 細山恵美子さん(写真右)



受賞者代表謝辞を述べる
 佐久間浩樹看護師長(写真左)

30年表彰(10名)

星 淳子(星総)	佐久間浩樹(星総)	藤橋 泉(星総)	遠藤恵美子(星総)	後藤 陽治(星丘)	藤田 祐子(星丘)
荒木江里子(星丘)	川嶋美枝子(オリ)	菅野 育子(丘訪)	伊藤八重子(学院)		

25年表彰(11名)

野水 整(星総)	渡辺 剛(星総)	佐藤 美幸(星総)	氏家 憲一(星総)	長沼 夏美(星総)	宮川 敏子(星総)
渡辺多津子(星総)	吉田 正明(星丘)	三輪 智子(三春)	今泉智加子(敬園)	吉村美和子(学院)	

20年表彰(11名)

緑川 真一(星総)	滝澤 礼子(星総)	本田三枝子(星総)	内藤 久江(星総)	岩崎富士子(星総)	片岡 京子(星総)
佐藤とし恵(星総)	橋本かおり(星丘)	瀬上 憲(三春)	阿部奈美子(星訪)	塚原由起子(丘訪)	

15年表彰(20名)

栢本 裕幸(星総)	小檜山礼子(星総)	遠藤久美子(星総)	橋本 静代(星総)	池上 徳喜(星総)	林 恭子(星丘)
鈴木 和代(星丘)	矢吹由香里(星丘)	藤島映美子(星丘)	本田 真一(星丘)	佐久間ひろみ(星丘)	佐々 久美(星丘)
佐藤 成愛(星丘)	齋藤 洋子(星丘)	佐藤 美帆(星丘)	中島 聡子(三春)	長尾ヒデヨ(オリ)	増子 月子(オリ)
崎山 栄子(学院)	柳沼美穂子(学院)				

10年表彰(17名)

長尾 光祥(星総)	家久来南保子(星総)	三保 京子(星総)	神尾 悠美(星総)	半杭 淳子(星総)	塩澤 広毅(星総)
柴崎かつみ(星総)	武内 美歩(星総)	佐藤 淳美(星総)	矢吹 理恵(星総)	遠藤 明美(星総)	菅野 美加(星総)
森 洋子(星丘)	樽川 佳代(星丘)	渡辺さゆり(星丘)	小荒井沙織(星丘)	佐久間陽子(星丘)	

*星総…星総合病院、星丘…星ヶ丘病院、三春…三春町立三春病院、オリ…介護老人保健施設オリオン、星訪…星訪問看護ステーション、
 丘訪…星ヶ丘訪問看護ステーション、敬園…養護老人ホーム三春町敬老園、学院…ポラリス保健看護学院

謝 辞

星総合病院開院89周年、おめでとうございます。
 桜の芽もほころび、淡いピンクの花を満開に咲かせた春、新たな命の息吹を感じる今日この頃です。この記念すべき日に、私達73名が永年勤続表彰を受けることができましたのも、理事長先生はじめ、職員の皆様方のご指導、ご支援によるものと心から感謝申し上げます。
 星総合病院では、新病院移転後2年目を迎え、全職員が地域のために必要とされる病院を目指し日々精進しております。
 さて私事ではありますが、昭和59年に星総合病院に入職し、勤続30年になりました。看護師としてICUに配属され、精神科も1年間経験しました。その後は学生時代から働きたかったCCU、循環器病棟で長年業務させてい

辞

ただきました。入職5年目の時、都内の榊原記念病院で7ヶ月間の循環器実務研修を経験させていただき、ここで数多くのことを学んだことが今の自分の基礎になったと考えております。
 今後、超高齢化社会が進む中、当法人は重要な役割を担って参ります。保健・医療・福祉との連携、地域とのつながりを大切にし、自分が果たすべき役割を実践し、地域の皆様に選ばれ信頼される病院作りに微力ながら努めていきたいと考えております。
 結びに公益財団法人星総合病院のますますの発展と、皆様のご健勝を祈念してお礼の言葉といたします。
 平成26年4月17日
 受賞者代表 佐久間 浩樹

ポラリス保健看護学院 保健師・看護師国家試験合格率100%達成!!

第100回保健師国家試験（2月14日実施）、
第103回看護師国家試験（2月16日実施）の
合格発表が3月25日に行われ、13回生34名は
保健師・看護師ともに全員が合格しました。

合格率100%を達成したのは、平成18年度
卒業の6回生以来7年ぶり。全国の合格率は、
保健師が86.5%、看護師が89.8%という中で
の健闘でした。ポラリスで学んだ4年間の
努力が実を結んだ大変喜ばしい結果となりました。

13回生は、4月からそれぞれの目指す看護
の道への第一歩を踏み出しました。



全員合格の願いが込められたポラリスの
黒板。みんなで叶えました！

平成26年度オープンキャンパスのお知らせ

学院の雰囲気を肌で感じ、在校生や教職員から最新の
情報を手に入れてみませんか？

下記の日程で説明会を予定しています。ぜひご参加く
ださい。

対象者 看護学校進学希望者

日 時 1回目 6月28日(土) 10:00～12:00
2回目 7月26日(土) 〃

場 所 ポラリス保健看護学院
(郡山市向河原町159番7号 星総合病院隣)

内 容 学院紹介、校内見学、在校生への質問タイム 等

申込み方法

ホームページより「学校説明会申込書」をダウ
ンロードし、メールかFAXにてお申込み下さい。

申込み・お問い合わせ先

ポラリス保健看護学院

TEL.024-983-5010 / FAX.024-983-5011

E-mail polaris@hoshipital.jp

***詳しくはホームページをご覧ください。**

介護職員初任者研修受講生募集

当法人では、平成26年6月より「介
護職員初任者研修」(旧ヘルパー2級研
修)をスタートします。介護に携わる
上での基本的な知識・技術・態度を学
ぶことができ、高齢者や障害をお持ち
の方への日常をサポートする際の必要
な知識を身に付けることができます。
介護業界へ就職や転職、在宅での介護
に役立つ資格です。

星総合病院が開講する当研修では、
仕事が忙しい方、子育て中の方でも受
講しやすい土曜・日曜開講。現役職員
が講師を務め、充実した研修と実践に
近い演習を行います。

ぜひお気軽にご応募ください。

・受講生募集期間 4月1日(火)～5月20日(火)

・研修日程 6月1日(日)～11月30日(日)
土日開講 計22日(計130時間)

・定 員 20名

・費 用 73,500円(テキスト代込)

・会 場 ポラリス保健看護学院
(郡山市向河原町159番7号 星総合病院隣)

・申込方法 星総合病院ホームページから申込書をダウン
ロードし、必要事項を記入のうえFAX、持参
もしくは郵送にてお申込みください。

・お問合せ 公益財団法人星総合病院
教育研修センター 結城・渡部
TEL. 024-983-5524(直通)
FAX. 024-983-5526

施設ニュース



Facebook
星総合病院

当法人公式Facebook更新中!

星 総 合 病 院

平成25年度第2回病院モニター会議

3月1日

病院モニター会議は、患者サービスの向上を図るため第三者から建設的な意見や提言を伺い、病院運営に役立てることを目的として開催しています。今回は、日本一美味しい給食を目指した取り組みに関する報告と病院食の試食、広報部による広報活動内容を紹介し、意見交換を行いました。病院運営全般について活発な議論が行われ、委員の方々より多くの貴重なご意見やご提言をいただきました。



三春町立三春病院

日曜診療から救急体制への変更について

毎月第1、第3日曜日の午前中に近隣医院の先生方のご協力を得て行っておりました日曜診療は、平成26年3月をもって終了致しました。4月からは、三春病院医師による日直・当直体制にて救急患者さんの診療を行っております。

震災被災者支援感謝状

ビッグパレットふくしまにて3月5日、福島県社会福祉協議会が主催する「明日へ向かう社会福祉のつどい～東日本大震災に関する社会福祉功労表彰式～」が開催され、避難区域からの避難者受け入れ施設として当院が感謝状を授与されました。



介護老人保健施設オリオン

「一藤会」ボランティア 3月27日

一藤会の皆様が慰問に訪れ、「大漁唄い込み」など約15曲の歌や踊りを披露してくださいました。懐かしい曲に、利用者の皆さんは一緒に口ずさんだり手拍子しながら楽しいひと時を過ごしました。



ポラリス保健看護学院

平成26年度入学式

4月5日

メグレスホールにて、新校舎移転後初の入学式を挙行し、40名の新入生が入学しました。

新入生を代表して柳田美咲さんが「何事にも向上心を持ち、努力を惜しまず4年間学んでいきます」と誓いの言葉を述べ、看護の道への第一歩を踏み出しました。



星ヶ丘訪問看護ステーション

利用者満足度調査を実施

平成25年11月～12月にかけて訪問看護についての満足度アンケートを実施し、47名の利用者様にご回答いただきました（回収率87%）。サービスの内容や満足度に関する11の質問について「満足」と答えた方が9割以上という高評価をいただきましたが、臨時の訪問依頼に対して「すぐ訪問してくれない」とのご指摘もありました。営業時間内においては、予定の訪問を調整してから伺うこととなるため時間がかかってしまったり、訪問先によっては移動時間がかかることもあります。どちらの場合でもなるべく早くお伺いできるよう努めて参ります。

今後ますます充実した看護、リハビリを提供していけるようスタッフ一同努力していききたいと思います。

トピックス

消費税増税に伴う 料金改定について

消費税法の改正に基づき、平成26年4月1日から消費税率が5%から8%に引き上げられました。これに伴い、星総合病院、星ヶ丘病院、三春町立三春病院、ほし横塚クリニックにおける保険適用外の料金(差額ベッド料金含む)についても、平成26年4月1日から消費税率8%として改定致しました。また、介護老人保健施設オリオン、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所利用料金についても、4月から料金改定させていただいております。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

星総合病院 院内紹介ビデオができました

星総合病院の紹介ビデオが完成しました。約17分の映像で、病院の診療情報、医療器械、機能、特徴、設備などについてご案内しています。

入院中の患者さんおよび付き添いの方々がご覧いただけるよう、病室のベッドサイドテレビでご覧いただけます。



星総合病院からのお知らせ

紹介状をご持参での受診をお勧め致します

「初診時選定療養費」とは、「日頃の診察は地域の医院やクリニックで行い、高度・専門的な医療は200床以上の病院で行う」という医療機関の機能分担を目的として厚生労働省により制定されたものです。

当院では、初診時に他の医療機関からの紹介状をお持ちにならず直接来院された方に、初診料とは別に「初診時選定療養費」として3,000円(税別)をいただいております。ぜひ紹介状ご持参での受診をお勧め致します。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

15歳未満の患者さんの院内調剤を行っています

星総合病院では、15歳未満の患者さんに限り、ご希望によって院内調剤でお薬をお渡ししております(救急指定日を除く)。15歳未満であれば診療科は問いません。院内調剤をご希望される際は、外来受診時に医師にご相談ください。

薬の種類や内容により、順番が前後したり、時間が少々かかる場合があります。ご理解とご協力をお願い致します。



公益財団法人 **星総合病院**
HP <http://www.hoshipital.jp>

●星総合病院

〒963-8501 福島県郡山市向河原町159番1号
TEL 024-983-5511

星総合病院 在宅介護支援センター

〒963-8501 福島県郡山市向河原町159番1号
TEL 024-983-5515

ほしのご保育園

〒963-8501 福島県郡山市向河原町159番1号
TEL 024-983-5519

●星ヶ丘病院

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7番地
TEL 024-952-6411

星ヶ丘訪問看護ステーション

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7番地
TEL 024-962-1711

居宅介護支援事業所星ヶ丘

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7番地
TEL 024-952-6414

星ヶ丘保育園

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7番地3号
TEL 024-951-0788

●介護老人保健施設オリオン

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天2番地
TEL 024-952-6413

●三春町立三春病院(指定管理)

〒963-7752 福島県田村郡三春町字六升50
TEL 0247-62-3131

●ほし横塚クリニック

〒963-8803 福島県郡山市横塚二丁目20-36
TEL 024-956-7778

星訪問看護ステーション

〒963-8803 福島県郡山市横塚二丁目20-36
TEL 024-956-2322

芳賀・小原田地域包括支援センター

〒963-8803 福島県郡山市横塚二丁目20-36
TEL 024-941-1121

●養護老人ホーム三春町敬老園(指定管理)

〒963-7752 福島県田村郡三春町字六升50番地の1
TEL 0247-62-3618

●ボラリス保健看護学院

〒963-8801 福島県郡山市向河原町159番7号
TEL 024-983-5010

ご意見をお聞かせ下さい。

ホームページアドレス

<http://www.hoshipital.jp>

発行／公益財団法人星総合病院

編集／「懸虹」編集委員会

発行日／平成26年4月

住所／〒963-8501

郡山市向河原町159番1号

新病院での新たな取り組みを一つご紹介したいと思います。

星総合病院では昨年四月から、二階から四階の病棟ラウンジで月四回程度、入院患者さんやそのご家族が参加し「お茶会」を開催しています。職員が温かいコーヒやお茶、お菓子を提供し、参加者が談笑したり情報交換したり。患者さんと職員が気軽に意見交換できる貴重な機会でもあります。

入院中不安な日々を過ごされる患者さんに癒しと安らぎのひと時を過ごしていただきたいとの想いを込めた、病院からのささやかなおもてなしです。

広報担当 菅野

編集後記